

生活に不安のある人などを対象に、定数16名、1クルー26回を3ヶ月で実施しています。スタッフは、理学療法士・健康運動指導士・看護師各1名と、ボランティア4名です。利用料は、7,800円でした。

実施後の評価では、身体機能の評価と心の健康チェックを行っており、改善率の効果は見られるものの、課題としては、健康意識・身体能力の高い方の申込みが多い、参加者間の身体能力の格差が大きい場合がある。また、終了後の受け皿・運動習慣化のためのプログラム提供などがあるとのことでした。



産業建設常任委員会

● 研修目的

△大型商業施設の視察

● 研修地

△広島県神辺町
「フジグラン神辺」
△広島市安佐南区
「フジグラン緑井」

● 研修結果

少子・高齢化が進行する今日、福祉の2大テーマの貴重な研修の成果を、今後の議会活動に結びつけたいと思います。

「フジグラン神辺」の施設ができた経緯は、土地区画整理事業が発端となって実施されたものであります。

近年、本地区周辺は、市街化の進展により土地区画整理事業が施行され、市街地整備が行われており、本地区も今後、益々計画性のない市街地

が形成される危険性を含んでいたため、計画的な市街地整備が必要な地区と認識し、実施したものであります。

施工者は、土地区画整理組合で、地権者145名、総事業費は約32億円であり、この土地利用計画の中に売却したものであります。

開店は今年の4月28日、5月5日までの8日間で約60万人の来店客数がありました。が、右折レーンの設置によりスムーズに場内へ進入できたり、交通警察員の好指導で苦情が出るほどの渋滞は発生しなかつたようです。

又、出入口を3ヶ所、出口専用を3ヶ所設置し、渋滞しないような対策をとっておりました。

浸水対策については、広い面積の調整池を2ヶ所設置している為、台風時等には十分対応が可能であること。夜間の騒音対策については、同店の騒音対策については、同店は22時が閉店であるが現在のところ苦情はなく、平成18年には同店舗の隣接地に警察署が移転してくる計画があるため、夜間騒音については、心配していないとのことでありました。

当地は、商業ゾーンの西街区であり、東街区にはコーナ神辺店が店舗しております。同店舗は、2核2モールの本体棟を中心に、飲食棟、スポーツ施設棟などで構成するコミュニティSCであります。敷地面積約69,700㎡、延床面積約68,400㎡、店舗面積23,600㎡、鉄骨造4階建て、駐車台数約2,300台、駐輪台数300台であり、総投資額は約74億円で建設されたものです。

建物はルネッサンス様式の広大で優雅な別荘をイメージしたデザイン、又、建物内部の色彩は、優しさのあるカラーを基調に、落ち着いた雰囲気でありながら華やかさが感じられる空間で、私たちがいだいているフジの印象は見事に払拭されました。

又、デザイン性を追及するだけでなく、赤ちゃん連れや、お年寄り、ハンディキャップをもつ人にも安心して快適に利用できるように配慮した施設となっております。



「フジグラン緑井」については誌面の都合で省略します。二店を見学して感じたことは、松前町は大型商業施設の出現によって明らかに大きく変貌することは疑い無く、大型店舗がいかに地域の拠点として、地域社会の発展に貢献できるかが大きな課題であることを再認識しました。